

福留光帆さんと県職員が ヒョーゴの話題を発信!

尼崎市出身で、元AKB48の福留光帆さんがメインホストを務めるポッドキャスト(音声)番組「ヒョーゴ★トーク」を配信中。福留さんが県職員と共に、県が力を入れているユニークな取り組み等についてトークを繰り広げます。本年度は全20回を予定しており、火曜朝5時に最新回を配信。過去のアーカイブも聴取できます。(県広報広聴課)



ヒョーゴ★トーク

◆対応アプリ=Apple Podcast、Spotify、Amazon Music、YouTube

※各アプリメニューから「ヒョーゴ★トーク」を番組登録すると、最新話が自動的にダウンロードされます

詳しくはこちら

県広報広聴課
☎078-362-3016
☎078-362-3903

通年楽しめる施設に スイセンの名所が

南あわじ市の^{ゆづるはさん}諭鶴羽山の斜面一帯にスイセンの花が咲く「灘黒岩水仙郷」は、冬の淡路島を代表する花の名所です。江戸時代後期に、近隣の漁民が海岸に漂着した球根を植えたのが始まりといわれ、だんだんと繁殖して現在は1haに約60万本が自生しています。1月中旬から2月下旬にかけて、辺り一面に甘い香りを漂わせる白い花々が生み出す圧巻の景色は必見です。(灘黒岩水仙郷)

灘黒岩水仙郷
所在地 南あわじ市灘黒岩2
料金 一般600円、小中学生300円、未就学児無料 ※開花期間外は無料
☎0799-56-0720
☎0799-20-9054



カフェや展望台を備えた施設へとリニューアルし、昨年4月から通年営業に。



階段のコースをゆっくり周遊すると15分〜20分。

平家落人伝説の里で続く 百手の儀式



香美町の御崎地区では毎年1月28日、集落の若い男性3人が^{もて}的に101本の矢を射る「百手の儀式」が行われます。同地区は、1185(寿永4)年の壇ノ浦の戦いで敗れた平家の武将らが流れ着いたとされる地。その子孫が平家再興を願って弓の修練を積んだのが始まりで、今では、先祖を尊ぶとともに子ども^{かみしも}の成長を願う年中行事となっています。当日は、袴姿の射手が矢持ち役の小学生らと「控えー、控えー、脇に寄れー」と声を合わせて平内神社まで練り歩き、ご神木に付けられた的に向かって5m離れた石垣の上から次々と矢を放ちます。地域で大切に受け継がれてきた伝統の行事です。(香美町香住観光協会)

香美町香住観光協会
☎0796-36-1234 ☎0796-36-3388

詳しくはこちら

ふるさとの景色に欠かせない サクラの木を守ろう

近年、サクラなどの木を枯死させる特定外来生物、クビアカツヤカミキリの被害が深刻化しています。伐採せざるを得ないケースも増えていることから、県では、今冬「桜の木を守ろうプロジェクト」を始動。サクラの名所で事前の予防対策を実施するとともに講習会を開催します。併せて、被害を防ぐには皆さんからの情報が重要です。成虫や、木くずと幼虫のふんが混ざったフラスを見つけたらお知らせください。ふるさとの景色に欠かせないサクラの木を守りましょう。(県自然鳥獣共生課)



防除ネット巻き等の対策とともに、虫の特性や予防手法に関する講習会も実施。

情報提供はこちら

詳しくはこちら

県自然鳥獣共生課
☎078-362-3389 ☎078-362-3069